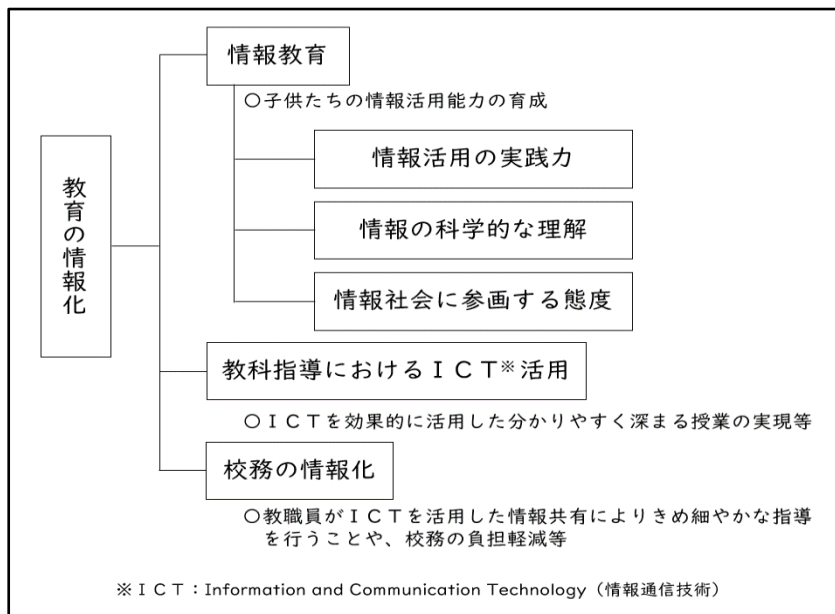


I 教育の情報化の概要

教育の情報化とは、情報通信技術の、時間的・空間的制約を超える、双方向性を有する、カスタマイズを容易にするといった特長を生かして、教育の質の向上を目指すものであり、具体的には、図示した3つの側面（情報教育、教科指導におけるICT活用、校務の情報化）から構成され、これらを通して教育の質の向上を図るものです。そして、その実現において教職員のICT活用指導力の向上（研修等）、学校のICT環境の整備、教育情報セキュリティの確保が極めて重要となります。



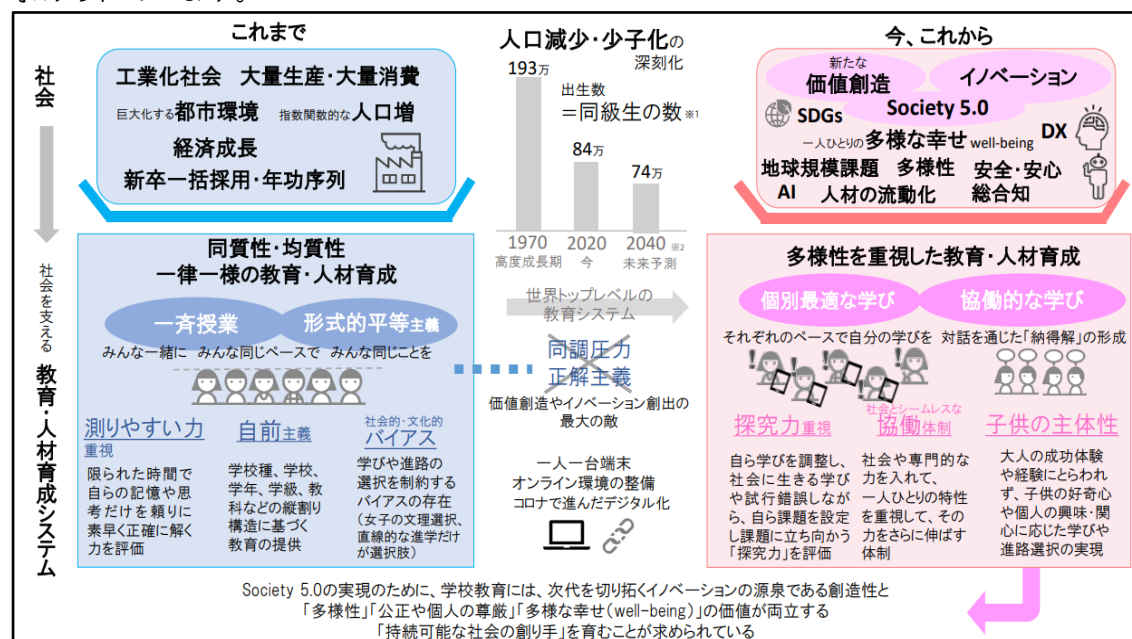
教育の情報化のモデル図

2 教育の情報化に関する方針等

(1) 国の方針

内閣府総合科学技術・イノベーション会議教育・人材育成ワーキンググループは、令和4年6月に、「Society 5.0の実現に向けた教育・人材育成に関する政策パッケージ」(以下、「政策パッケージ」という。)を公開しました。政策パッケージでは、目指す未来社会像 Society 5.0 について、「持続可能性と強靱性を備え、国民の安全と安心を確保するとともに、一人一人が多様な幸せ (Well-being) を実現できる社会」としています。

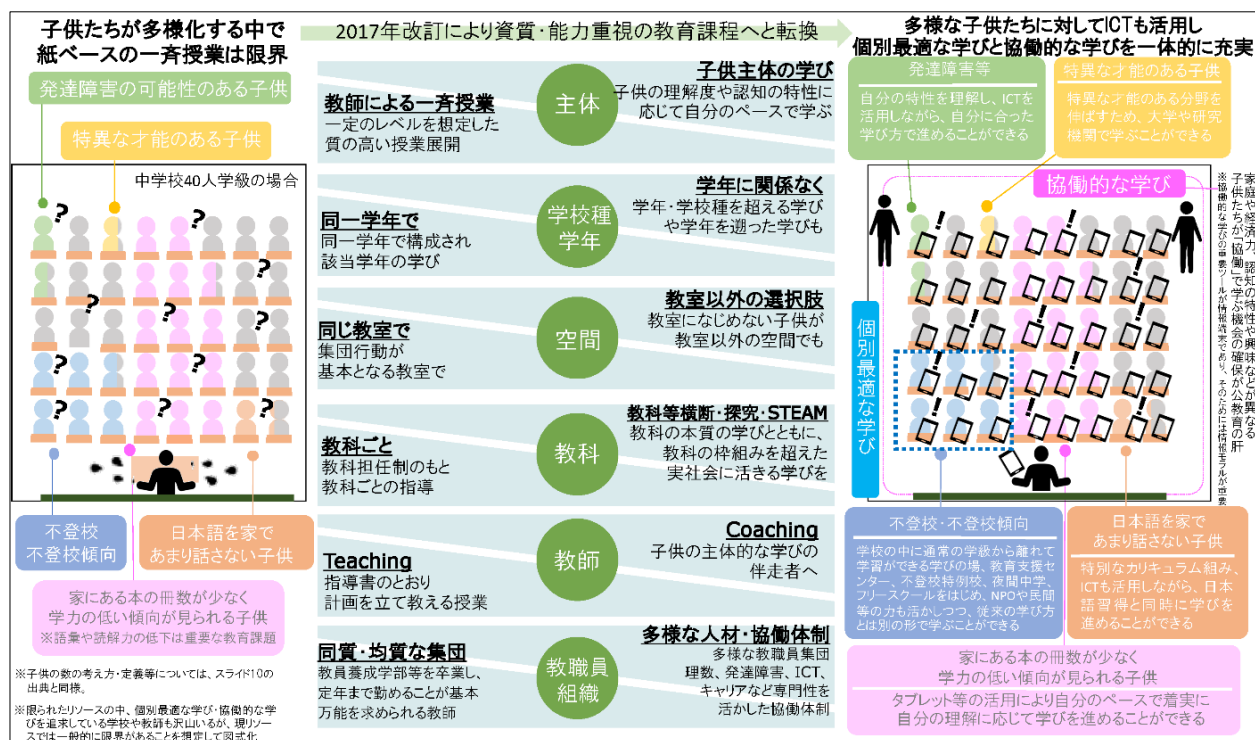
次に示す図は、政策パッケージが示す教育・人材育成システムの方向性です。Society 5.0の実現のために、学校教育には、次代を切り拓くイノベーションの源泉である創造性と「多様性」「公正や個人の尊厳」「多様な幸せ (Well-being)」の価値が両立する「持続可能な社会の創り手」を育むことが求められています。



教育・人材育成システムの転換の方向性

次の図は、子供の特性を重視した学びの「時間」と「空間」の多様化についてです。

政策パッケージでは、すべての子供たちの可能性を最大限引き出すことを目指し、子供の認知の特性を踏まえ、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「そろえる」教育から「伸ばす」教育へ転換し、子供一人一人の多様な幸せ（Well-being）を実現するとともに、一つの学校がすべての分野・機能を担う構造から、協働する体制を構築し、デジタル技術も最大限活用しながら、社会や民間の専門性やリソースを活用する組織（教育DX）への転換を目指すことが示されています。



子供の特性を重視した学びの「時間」と「空間」の多様化

(2) 文部科学省の方針

ア 文部科学省「教育の情報化に関する手引」

令和元年12月に、学校・教育委員会が実際に取組を行う際の参考とするものとして「教育の情報化に関する手引」が公表され、令和2年6月に、「追補版」として時点更新やイラストの追加等が行われました。主な追補内容として、「学習場面に応じたICT活用の分類例（10の分類例）」のイラスト、「特別支援教育におけるICTを活用した学習場面のイラスト」、「遠隔教育の推進に資する著作権法改正（授業目的公衆送信補償金制度）」です。本ガイドブックも、この資料を基に作成しています。

イ 「情報活用能力」の位置付けと定義

本ガイドブック「Ⅰ 学校における情報教育」の「Ⅰ 学習の基盤となる資質・能力としての情報活用能力の育成」を参照ください。

ウ 「令和の日本型学校教育」の構築を目指して

中央教育審議会は、令和3年1月26日に、「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）」を取りまとめました。各学校段階における子供の学びの姿や教職員の姿、それを支える環境について、「こうあってほしい」という願いを込め、学習指導要領に基づいて、一人一人の子供を主語にする学校教育の目指すべき姿を具体的に描いています。

エ GIGAスクール構想の実現と「StuDX Style」の開設

GIGAとは、Global and Innovation Gateway for Allの略で、「多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、子供たち一人一人に公正に個別最適化され、資質・能力を一層確実に育成できる教育ICT環境の実現」を目指した施策です。Ⅰ人Ⅰ台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するとともに、クラウド活用推進、ICT機器の整備調達体制の構築、利活用優良事例の普及、利活用のPDCAサイクル徹底等を進めることとなりました。また、文部科学省はGIGAスクール構想を推進していくため、「GIGA StuDX 推進チーム」を設置し、全国のエducational委員会や学校が参考となる事例の発信・共有等を通じて、全国のエducational委員会・学校に対する支援活動を展開しています。

オ 文部科学省C B Tシステム（M E X C B T：メクビット）

文部科学省では、児童生徒が学校や家庭において、国や地方自治体等の公的機関等が作成した問題を活用し、オンライン上で学習やアセスメントができる公的C B T（Computer Based Testing）プラットフォームである「文部科学省C B Tシステム（M E X C B T：メクビット）」の開発・展開を進めています。

カ 初等中等教育段階における生成A Iの利活用に関するガイドライン（Ver.2.0）

文部科学省は、令和6年12月28日に、「初等中等教育段階における生成A Iの利活用に関するガイドライン（Ver.2.0）」を公表しました。本ガイドラインでは、生成A Iの概要、基本的な考え方を示した上で、学校現場において押さえておくべきポイントとして、利活用する場面や主体に応じた留意点について、現時点の知見を基に具体的に示されています。なお、今後の技術の進展や学校現場での取組等の状況を踏まえ、必要に応じて改訂を行うことを想定しており、今後も動向に注視していくことが大切です。

関連資料

- ・ [教育の情報化に関する手引（追補版）第1章](#)（文部科学省 令和2年6月）
- ・ [「令和の日本型学校教育」の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（答申）](#)（文部科学省 令和3年1月26日）
- ・ [第4期教育振興基本計画](#)（文部科学省 令和5年6月16日）
- ・ [Society 5.0の実現に向けた教育・人材育成に関する政策パッケージ](#)（内閣府 令和4年6月2日）
- ・ [GIGAスクール構想の実現について](#)（文部科学省）
- ・ [StuDX Styleについて](#)（文部科学 令和2年12月開設）
- ・ [文部科学省C B Tシステム（M E X C B T：メクビット）について](#)（文部科学省）
- ・ [初等中等教育段階における生成A Iの利活用に関するガイドライン（Ver.2.0）](#)

（文部科学省 令和6年12月26日）

(3) 茨城県の方針

茨城県教育委員会は、毎年「学校教育指導方針」を作成しています。情報教育や茨城県教育情報ネットワークに関する内容も掲載しています。情報教育に関する内容を、以下に抜粋します。

【情報教育の充実とI C T活用の推進】

ア 情報教育の充実

(7) 情報活用能力を育成するためのカリキュラム・マネジメントの推進

- ・「教育の情報化に関する手引-追補版-」における情報活用能力の体系表例等を活用した児童生徒の実態把握
- ・教科等横断的な視点からの指導の実施

(イ) 小・中学校等、高等学校での段階を通じたプログラミング教育の充実

a 小学校

- ・情報手段の基本的な操作を習得するための学習活動の実施
- ・プログラミングの体験を通じた論理的思考力を身に付けるための学習活動の実施

b 中学校 技術・家庭科〔技術分野〕

- ・生活や社会を支える情報の技術の理解や、その技術に込められた問題解決の工夫について考える学習活動の充実
- ・ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングや計測・制御のプログラミングによって課題を解決する学習活動の充実

c 高等学校 情報科

- ・コンピュータについての本質的な理解に資する学習活動としてのプログラミングの充実
- ・より科学的な理解に基づく情報セキュリティに関する学習活動の充実

(ウ) 情報モラル教育の充実

- ・モデルカリキュラム等を活用した、発達段階に応じた継続的な指導

イ 各教科等の指導におけるI C T活用の充実

(7) 学習場面に応じたI C T活用の推進

- ・各教科等の特質を踏まえたI C T活用
- ・各種の統計資料や新聞、視聴覚教材や教育機器などの教材・教具の活用
- ・学習者用デジタル教科書の効果的な活用
- ・対面指導と遠隔・オンライン教育のハイブリッド化の推進

(イ) 茨城県教員I C Tポータルサイトでの情報共有

- ・茨城県教育情報ネットワーク→市町村立学校向けポータルサイトからアクセス

- (ウ) 文部科学省ＣＢＴシステム（ＭＥＸＣＢＴ：メクビット）の活用
 - ・学校の授業や家庭学習等での積極的な活用
- ウ ICT環境の整備・運用と校内情報化推進体制の構築
 - (ア) ICTを活用した学習活動を具体的に想定したICT環境の整備・運用
 - ・授業中や家庭における端末の利用を前提とした学習環境の整備・運用
 - (イ) 校内情報化推進のための研修の充実
 - ・ICT活用指導力の向上のための校内研修の実施・充実
 - (ウ) 校務ＤＸの推進
 - ・校務でのICTの積極的な活用
- エ 情報セキュリティ対策の徹底
 - 学校情報セキュリティポリシーの遵守及び運用
 - ・教職員間の共通理解のもとでの運用

関連資料

- ・ [学校教育指導方針](#)（茨城県教育委員会）
- ・ [茨城県教員ICTポータルサイト](#)（茨城県教育委員会）
- ・ [いばらき教育プラン](#)（茨城県教育委員会）